

2020年7月9日 (木)

高校1年生 諸君
同 保護者 様高槻高等学校
校長 工藤 剛**“SPICE/Stanford e-Course on Global Health for Takatsuki Senior High School
2020-2021”****「2020年度スタンフォード大学 国際異文化教育プログラムによる
高槻高等学校グローバルヘルスオンライン 講座」の案内**

本校は2015年度より米国スタンフォード大学国際異文化教育プログラム部門との間で、標記のオンライン講座を共同開講しています。この度、下記の要領で2020年度の受講生を募集します。修了するには相応の継続的な努力を要しますが、世界屈指の大学の先生方の授業を受けることのできる貴重な機会でもあります。熱意ある生徒諸君からの申し込みを期待しています。なお、本講座の様子については次のウェブサイトをご参照下さい。

スタンフォード大学ホームページ：

<https://spice.fsi.stanford.edu/news/global-health-takatsuki-senior-high-school> (英文)<https://spice.fsi.stanford.edu/news/global-health-global-classrooms> (英文)**【実 施 要 項】****① 講座の名称：**

スタンフォード大学国際異文化教育プログラムによる高槻高等学校グローバルヘルス オンライン講座
The SPICE/Stanford e-Course on Global Health for Takatsuki Senior High School

② 講座の概要：

本講座は、スタンフォード大学国際異文化教育プログラムと本校が、独自に共同で開発するインターネットによるオンライン講座です。スタンフォード大学フリーマン・スポグリ国際研究所 (FSI) およびスタンフォード大学医学部に所属する研究者による先駆的な国際的取り組みに焦点をあて、本校生にグローバルヘルスの重要性を概観する機会を提供します。世界レベルの研究者によるオンライン講義は、受講生にとって大変挑戦しがいのある学びの機会となるでしょう。本講座の全課程をめめたく修了した生徒には、スタンフォード大学国際異文化教育プログラムから正式な「コース修了証書」が授与されます。

③ 講座の日程（全8回のオンラインでのバーチャルクラス）：

オリエンテーション：9月10日（木）15:30～16:20
第1回：9月12日（土）13:10～14:10 第2回：9月26日（土）13:10～14:10
第3回：10月3日（土）13:10～14:10 第4回：11月14日（土）13:10～14:10
第5回：12月16日（水）13:10～14:10 第6回：1月9日（土）13:10～14:10
第7回：2月20日（土）13:10～14:10 第8回：3月16日（火）13:10～14:40

※第7回は他校の先生方にも公開を予定しています。第5回、第8回は曜日に注意して下さい。
第8回は90分を予定しています。

④ 受講生に求められること：

1. 課題として出される短い英文を読む
2. 各バーチャルクラスに関連する課題を行う
3. 各バーチャルクラスにおいて、質問をすることによって積極的に参加する
（質問の機会がなかった場合は、Facebookへの書き込みでもよい。
※「⑥ Facebookグループページへの書き込みについて」の項を参照のこと）
4. バーチャルクラスに関連するFacebookグループページへの書き込みに貢献する

⑤ コースの修了について：（下記は予定です。部分的に変更になる場合もあります）

スタンフォード大学国際異文化教育プログラムから本コースの修了証書を手にするためには
下記の項目のすべてを完了し、70%以上の評価を得なければなりません。

（1）課題の提出 60% （下記の5段階評価による）

- 5 すべての質問に対する回答が、完全かつ思慮に富んでおり、支持を受けるものである。受講生が課題の英文読解を完了し、バーチャルクラスに参加したことが明白である。
- 4 すべての質問に対する回答が、完全かつ支持を受けるものである。若干の間違いはあるものの、受講生が課題の英文読解を完了し、バーチャルクラスに参加したことが明白である。
- 3 大半の質問に対する回答が、完全かつ思慮に富んでいるが、必要な要素が欠けていたり、不正確な要素が含まれている場合がある。
- 2 質問に対する回答が短く、不完全であるか、十分に練り上げられていない。
- 1 課題が半分も完了していない。

[※ 提出が1日遅れると2ポイントを減じます]

（2）バーチャルクラスとFacebookグループページへの参加度 40%

[参加度の指標]

- ・参加のレベルと回数
- ・意見や回答を明瞭に表現する力
- ・異なる文化や視点などの論点に感受性を示す力
- ・他の受講生の意見を認め、尊重する力
- ・見識ある関連質問をする力

⑥ Facebookグループページへの書き込みについて：

受講生は「2020-2021 Stanford e-Takatsuki」というFacebookページの充実に寄与することが求められます。バーチャルクラスには参加したものの、質問をしたり、意見を声に出す機会がなかった場合、クラスに参加する方法としてFacebookページを利用するようにして下さい。書き込む内容としては、バーチャルクラスの中でのコメントを述べたり、講師の論点や他の受講生の質問をさらに詳しくすることなどが含まれます。単に「私もそう思います」とか「面白いですね、もうちょっと詳しく言って下さい」等はカウントも評価もされません。受講生には、興味深い新たな情報をもたらすこと、個人の見識を提供することが大いに求められます。

⑦ オンライン学習を成功させるかぎ（担当講師より）：

- ① 自律し、きちんとすること。（スケジュールを守る / ぐずぐずしない）
- ② 存在感を示し、コミュニケーションをとること。（しっかり参加し、こそこそしない / メールをチェックし返信する。Facebookの書き込みもひんぱんに行う）
- ③ 責任感を持つこと。（講師にはメールをすれば届きます / 質問があれば確実に尋ねる）
- ④ 辛抱できること
（講師はできるだけ早く返信しますが、他の先生と同様24時間対応できるわけではないこと、講師には日本より16～17時間遅い時差があることを理解して下さい。）
- ⑤ 適切な「**ネチケット**（インターネット上のエチケット）」を守ること。
（いろいろな時に書かない / 書き込みやメールを送る前には再度考える / 他人の誤りに理解を示す / すべてを大文字で書かない / 実生活と同様の行動基準に従う
※ネチケットに関する詳細は、<http://www.albion.com/netiquette/corerules.html>を参照のこと）

⑧ 受講申込みについて：

- 1) 定員は45名です。
- 2) 受講希望者は、**7月28日（火）までに**、8ページにある ①「**受講申込書**」と ②「**自己紹介の英文（200語程度）**」をWORDで書き、国際教育部 滝藤先生まで提出して下さい。メールの場合は右アドレスまで。（提出先：takito@takatsuki.ed.jp）
- 3) ②については、自己紹介以外に「**このコースで学びたいこと**」も併せて述べて下さい。
- 4) GAコースの生徒については、上記①・②の提出によって受講資格が確定します。
- 5) GL・GSコース生については、上記①・②の提出後、選考（面接など）を行います。
- 6) 受講確定者には、後日メールにより、**受講準備のための事前課題等の連絡**を行います。

⑨ **持ち物** ： 筆記用具（専用ノートを用意すること）、事前課題、英語辞書、ファイル

⑩ **オリエンテーション**： 9月10日（木） 15時30分 場所： S2B 予定

⑪ **第1回授業の集合** ： 9月12日（土） 12時50分 場所： S2A+S2B 予定

⑫ 講座の内容：（下記は過去3年のもの。同様の講座が予定されていますが、後日確定版をお知らせします）

2019年度	講師	内容/トピック
第1回 R1.9.28	SPICEディレクター ゲイリー・ムカイ博士 サブリーナ・イシマツ講師	コースガイダンス
第2回 R1.10.5	スタンフォード大学 ウォルター・ショーレン スタイン・アジア太平洋研究センター ヒュー・ヒュー・チン・ゾー 客員研究員	母子保健と貧困の根絶
第3回 R1.11.2	スタンフォード大学 プライマリーケア・集団健康医学 臨床教授 ナンシー・モリオカ-ダグラス先生	アジア系アメリカ人と太平洋諸島住民との健康格差
第4回 R1.11.16	スタンフォード大学医学部 メディカルセンター フィリップ・ヤング准教授	幹細胞研究
第5回 R1.12.14	スタンフォード大学医学部 精神科・行動科学 外部講師 マリ・オミストン博士	世界のメンタルヘルス
第6回 R2.1.11	スタンフォード大学 リサーチ アソシエイト フミアキ・イケノ講師	医療機器をめぐる起業
第7回 R2.2.22	スタンフォード大学 医学部 小児科 教授 ポール・ワイズ博士	グアテマラ山村地域における 子供の健康・栄養プログラム
第8回 R2.3.13	SPICEディレクター ゲイリー・ムカイ博士 サブリーナ・イシマツ講師	総合評価 コース修了証の授与

2018年度	講師	内容/トピック
第1回 H30.9.29	SPICEディレクター ゲイリー・ムカイ博士 サブリーナ・イシマツ講師	コースガイダンス
第2回 H30.10.17	TeachAIDS リサーチアシスタント クリシュナ・ゴレパティ講師 ノウラ・ボウ・ザイド講師	健康分野への進路選択
第3回 H30.11.17	スタンフォード大学医学部 精神科・行動科学 外部講師 マリ・オミストン博士	世界のメンタルヘルス
第4回 H30.12.14	スタンフォード大学医学部 アジア肝臓センター センター長 サミュエル・ソー教授	B型肝炎と肝臓ガン
第5回 H31.1.26	スタンフォード大学 リサーチ アソシエイト フミアキ・イケノ講師	医療機器をめぐる起業
第6回 H31.2.9	スタンフォード大学 ウォルター・ショーレン スタイン・アジア太平洋研究センター ヒュー・ヒュー・チン・ゾー 客員研究員	母子保健と貧困の根絶
第7回 H31.2.23	スタンフォード大学 オ・コーナー病院 アン・タム 家庭医研修医	糖尿病について
第8回 H31.3.15	SPICEディレクター ゲイリー・ムカイ博士 サブリーナ・イシマツ講師	総合評価 コース修了証の授与

2017年度	講師	内容/トピック
第1回 H29.9.30	SPICEディレクター ゲイリー・ムカイ博士 サブリーナ・イシマツ講師	コースガイダンス
第2回 H29.10.18	カリフォルニア大学サンフランシスコ校医学部 精神科学 助教 カレン・J・ムー博士	世界のメンタルヘルス
第3回 H29.11.4	スタンフォード大学医学部 メディカルセンター フィリップ・ヤング准教授	幹細胞療法
第4回 H29.12.16	TeachAIDS アシスタント クリスティーナ・リン・チェン講師、ジョナサン・ パング講師、ケイティ・シュナイダー講師	TeachAIDS の活動とグローバル ヘルス分野での学びと活動
第5回 H30.1.27	ヘルステクノロジーコンサルタント バーティナ・エン 講師	医療情報技術
第6回 H30.2.10	スタンフォード大学リサーチアソシエイト フミアキ・イケノ講師	医療機器をめぐる起業
第7回 H30.2.24	スタンフォード大学 医学部 小児科 教授 ポール・ワイズ博士	グアテマラ山村地域における 子供の健康・栄養プログラム
第8回 H30.3.16	SPICEディレクター ゲイリー・ムカイ博士 サブリーナ・イシマツ講師	総合評価 コース修了証の授与

⑬ その他：

- 1) 英語力確認のため、事前にスタンフォード大学の担当講師に上記 ③ の ② の英文ならびに G-Tec のスコアを送付します。
- 2) 受講者には、講義の予習・復習のための課題等が課されます。
- 3) 課程の修了については、スタンフォード大学国際異文化教育プログラムディレクター、担当講師および 本校責任者が協議を行い、受講者の最終評価を行います。
- 4) 講習は、受講生の英語力を随時確認しながら、レベルにおいても調整をしつつ、進めていきます。
- 5) コース修了によって、スタンフォード大学から公式の修了証書が授与されるので、将来の大学受験のAO入試等において、高校時代の学習における業績としても十分に活用することができます。

【参考】 英文のコース案内

① COURSE NAME

The SPICE/Stanford e-Course on Global Health for Takatsuki Senior High School

② COURSE DESCRIPTION

The SPICE/Stanford e-Course on Global Health for Takatsuki Senior High School is an online course for Takatsuki Senior High School that is jointly developed and offered by the Stanford Program on International and Cross-Cultural Education (SPICE) at Stanford University and Takatsuki Senior High School. The course provides students with a broad overview of the importance of global health with a special focus on a few pioneering examples of international work conducted by researchers of the Freeman Spogli Institute for International Studies (FSI) at Stanford University and Stanford University School of Medicine. As Takatsuki's Global Advanced Course makes its primary aim to nurture future global leaders who have a profound awareness of the significance of global health, a series of online lectures by leading global health researchers is an invaluable boon to the students. Students, who successfully complete the course, will earn a Certificate of Completion from SPICE, Stanford University.

③ COURSE OUTLINE

1. The course starts in **September 2020** and ends in **March 2021**.
2. The course offers **eight 60-minute Virtual Classrooms (VCs) lectures** on the following days:

Date/Time at Takatsuki High School	Date/Time at Stanford
[1] 13:10-14:10, Saturday, September 12 th	9:10-10:10pm, Friday, September 11 th
[2] 13:10-14:10, Saturday, September 26 th	9:10-10:10pm, Friday, September 25 th
[3] 13:10-14:10, Saturday, October 3 rd	9:10-10:10pm, Friday, October 2 nd
[4] 13:10-14:10, Saturday, November 14 th	8:10-9:10pm, Friday, November 13 th
[5] 13:10-14:10, Wednesday, December 16 th	8:10-9:10pm, Tuesday, December 15 th
[6] 13:10-14:10, Saturday, January 9 th , 2021	8:10-9:10pm, Friday, January 8 th , 2021
[7] 13:10-14:10, Saturday, February 20 th , 2021	8:10-9:10pm, Friday, February 19 th , 2021
[8] 13:10-14:40, Tuesday, March 16 th , 2021	9:10-10:40pm, Monday, March 15 th , 2021

※VC7 is going to be open to teachers from other schools. / VC8 is 90 minutes long.

④ COURSE REQUIREMENTS

1. Students must complete short readings.
2. Students must complete assignments related to each VC lecture.
3. Students must actively participate by asking a question in each VC. A Facebook post is acceptable if students do not have a chance to ask questions. See “Facebook Group Page Posts” below.
4. Students must contribute Facebook posts to the Facebook page relating to the VCs.

5 COURSE COMPLETION

To receive a Certificate of Completion from SPICE, students must complete all of the following components of this course successfully (at 70% or above).

(1) ASSIGNMENTS: 60%

Points Requirements

- 5 Answers to all questions are thorough, thoughtful, and supported.
It is evident that the student has completed the required reading and attended the VC.
- 4 Answers to all questions are thorough and supported. It appears that the student has completed the required reading and attended the VC, but minor errors are present.
- 3 Answers to most questions are thorough and thoughtful, yet there may be elements missing or incorrect.
- 2 Answers to questions are short, incomplete, or not well thought-out.
- 1 The assignment is less than half complete.

**Note: Late assignments will be penalized 2 points/day*

(2) PARTICIPATION: Virtual Classrooms (VCs) and Facebook Group Page: 40%

Students will be assessed on their

- level and quality of participation;
- ability to clearly state their opinions or answers;
- ability to exhibit sensitivity toward issues such as different cultures and points of view;
- ability to respect and acknowledge other students' opinions; and
- ability to ask relevant and insightful questions.

6 FACEBOOK GROUP PAGE POSTS

Students are expected to contribute to the “2020-2021 Stanford e-Takatsuki” Facebook page. If a student attends a VC and does not have a chance to ask questions or voice his/her opinion, he/she should use the Facebook Page as a means of participating in the class. Posts can consist of referring to comments made during the VC and expanding upon the lecturer's points or other students' questions. For every VC that the student does not contribute a question, he/she is expected to contribute a Facebook post. Comments such as “I agree,” “Me, too!,” “Interesting, please elaborate,” etc. will not be counted or graded. Students are encouraged to bring up interesting new information and offer personal insights.

7 KEYS TO A SUCCESSFUL ONLINE LEARNING EXPERIENCE

1. Be self-disciplined and organized
(Print the syllabus; keep to the schedule; don't procrastinate).
2. Be visible and communicate
(Participate, don't “lurk”; check and respond to email and Facebook posts often).

3. Accept responsibility
(Your instructor is only an email away; if you have any questions, make sure to ask).
4. Be patient
(Your instructor will respond to you as soon as possible, but please realize that like any other teacher, she is not always available 24/7 and she is also in a time zone that is 16/17 hours behind Japan time).
5. Observe proper “netiquette”
(Don’t write when you are angry; think before you post/email; be understanding of other people’s mistakes; don’t type in all CAPS; and adhere to the same standards of behavior that you would adhere to in real life. For a more detailed description of proper netiquette, visit <http://www.albion.com/netiquette/corerules.html>).

※下記提出先は、英語科 滝藤先生（国際教育部長）まで。

キ・リ・ト・リ

『2020年度 スタンフォード大学 国際異文化教育プログラムによる
高槻高等学校グローバルヘルスオンライン 講座』
受講申込書

高槻高等学校長 殿

上記のオンライン講座の受講を申し込みます。
参加にあたっては、バーチャルクラスへの参加、事前事後の課題等に積極的に取り組み、
コースの修了に向けて努力を継続します。
自己紹介の英文（200語程度）は 別途 提出します。

2020年 ____月 ____日

高校 ____ 年 ____ 組 ____ 番 生徒氏名 _____

保護者名 _____ 印

生徒メールアドレス： _____

※スタンフォード大学・本校との連絡は、Eメールで行いますので、必ず記入のこと。
携帯電話のEメールアドレスは不可です。必ずパソコンのアドレスを記入のこと。

《申込締切：7月28日（火）》